



... SIMPLY BETTER PROTECTION

材料安全データシート

テックハブ・ジャパン株式会社

<http://intercepttechnology.jp>

info@intercepttechnology.jp

1. 化学製品および会社識別

スタティック・インターセプト(異名：コローション・インターセプト、インターセプト・シュリンクフィルム、ソリッドステート反応性バリアポリマー)

用途：腐食防止、静電気破壊防止用梱包材（ラミネート、シート、共押し出しストレッチ、シュリンクフィルムを含むバリア素材）

MSDS日付：1982年10月1日 キース・ドナルドソンによる改訂 2005年12月1日

会社識別
製造メーカー 独占製造
EMI
113 MCHENRY ROAD, PMB 179
BUFFALO GROVE, IL 60089
キース・ドナルドソン承認済み

緊急連絡先
健康被害連絡先：841-821-8280
流出被害連絡先：該当無し

緊急連絡先：キース・ドナルドソン(847)821-8280

2. 構成/素材情報

| No. | CAS REG No. | 重量比(%) | OSHA(PEL) | TLV(TWA) | EMI(AEL) |
|----------------|-------------|--------|----------------------------|----------|----------|
| 1 銅 | 7440-50-8 | <10 | 0.1 mg/m ³ fume | 該当無し | 該当無し |
| 2 ポリエチレン | 8002-88-4 | <99 | 15.0mg/m ³ | 該当無し | 該当無し |
| 3 ポリエチレンホモポリマー | 9003-07-01 | <99 | | | |

本製品にIARC, NTP, OSHAの定める発ガン性化学物質が0.1%以上混入されてますか？ いいえ。

セクション8参照。Exposure Controls / Personal Protection

3. 危険性識別

汚染の主要ルート

皮膚接触 - 燃えた場合にのみ

眼球接触 - 燃えた場合にのみ

呼吸接触 - 燃えた場合にのみ

汚染の深刻な結果

口から体内への摂取 - 該当無し

吸入 - 製品が引火点に到達するまでには吸入の危険性はない。ヒートシュリンク中にガス発生はない。屋内では換気すること。テストデータでは、銅、ポリマー微粒子が0.007mg/m³測定されたがOSHA PELの規定値0.1mg以下。

眼球接触 - プラスチックの引火点に至る温度まで上がる以外に眼球への危険性はない。通常の使用での危険性はない。電熱線による裁断、ヒートシールに発生する可能性があるが、ガス発生時にも微量であり危険性はない。

皮膚接触 - 故意に製品を皮膚に当てないこと。電熱線による裁断、ヒートシール、シュリンク時の熱で火傷を負う事がある

慢性的汚染 - 通常の使用に該当無し

4. 応急処置

吸入 - 吸気出来るフィルムではない。燃焼時に発せられるガスを吸引した場合、新鮮な空気を供給する事。呼吸困難な場合は酸素を与え、治療を受ける事。犠牲者の呼吸が停止されたら人工呼吸を施し、治療を受ける事。

眼球接触 - 汚染の可能性がない。燃焼時に発せられるガスに曝された場合、新鮮な空気を供給すること。眼球に赤みが生じた場合はきれいな水で洗浄し、治療を受ける事。

皮膚接触 - 処置の必要なし。火傷の場合、冷たい水で患部を冷やし治療を受ける事。

口から体内への摂取 - 汚染の可能性無し



... SIMPLY BETTER PROTECTION

5. 消火処置

引火点：不燃性
発火温度：該当無し
爆発下限：該当無し
爆発上限：該当無し

非常処置

ポリマーフィルムは、通常の使用を超える温度に曝された場合燃えることがある。

消火剤

消火剤の使用時には二酸化炭素、泡、乾燥化学薬品、水霧を使用。

個人保護設備

製品は意図された使用でない限り不必要に樹脂を燃やさない事。もし、樹脂を燃やす場合はMSHA/NIOSHまたは同等品の酸素補給装置や防護服を装着する事。

6. アクシデント回避処置

個人保護：必要なし
手順：必要なし

7. 移動と保管

保管条件

325°Cを超える場所での保管を避ける。
低温、乾燥保管推奨

移動手段

製品は半導体である。

8. 汚染コントロールと人身保護

汚染限度情報

| No. | CAS REG No. | 重量比(%) | | | |
|----------|-------------|--------|----------------------------|------|------|
| 1 銅 | 7440-50-8 | <10 | 0.1 mg/m ³ fume | 該当無し | 該当無し |
| 2 ポリエチレン | 8002-88-4 | <99 | 該当無し | 該当無し | |

試料

| No. | 数量 | OSHA | | | ACGIH | |
|-----|----|------|----------------------------|------|-------|------|
| | | TWA | PEL | STEL | TWA | STEL |
| 1 | | なし | 0.1 mg/m ³ fume | なし | なし | なし |
| 2 | | | 15.0mg/m ³ dust | | | |

呼吸保護

移動時の要求事項無し。作業者の為、梱包、袋製造時に使用するヒートシール、ワイヤーカットから発せられるガスを極地的に除去する事。

眼球接触：必要なし

手接触：必要なし

エンジニアリングコントロール（ベンチレーション）： ヒートシール時には換気扇を使用する事。

9. 物理的、化学的性質

外観：フィルム

色：焦茶色

状態：固体

臭気：なし



... SIMPLY BETTER PROTECTION

10. 安定性、反応性

不安定度

本製品は安定性。ただし、350°Cを上回る温度はポリマーの分解となるので避けること。熱分解は時間と温度に起因。

分解製品の危険性：なし

重合の危険性：なし

非互換性：高性能爆薬起爆装置に一般に使用されるアジ化鉛リード線およびstiphanateリード線は激しく銅と反応する。

反応性能：以下の極性ガスと反応する。硫化水素(H₂S)、オゾン(O₃)、硫化カルボニル(COS)、二酸化硫黄(SO₂)、塩化水素(HCL)、ギ酸、酢酸

11. 毒性

急性データ：毒性は本製品に該当なし。第3章 危険性識別に表示される通り、本製品は材料、構成要素に毒性は該当なし。

12. エコロジカル情報

本製品は溶解性でなく、環境負荷をかけない。

13. 処分について

手順：・特別な必要条件なし。通常のプラスチックゴミとして廃棄。

・嫌気性埋め立てにおいて分解する。

・有色ポリエチレンとしてリサイクル可能。

14. 配送情報

US DOT 危険クラス：規制されていない

15. 調整情報

・仕事場での分類：本製品はOSHA危険物指定なし。

・CERCLA情報：銅が樹脂に含まれる形のため、空气中、地中、または水中への材料の放出はない。

・廃棄物分類法：本製品の廃棄には資源保全再生法(40 CFR261)の基準下で非有害廃棄物と分類される。

・銅以外の構成要素は米国Toxic Substances Control Act (TSCA)の化学物質目録から除外される。また、銅が樹脂と結合した形はその範疇でない。

16. その他

| EMI 危険度指数 | スケール |
|-----------|-----------|
| 毒性 : 0 | 4 : 極度な |
| 火 : 1 | 3 : 高い |
| 反応性 : 0 | 2 : 並 |
| 特殊性 : - | 1 : 軽度な |
| | 0 : 有意でない |

評価はEMI社ガイドラインに基づき内部の使用を目的としたものです。

参考：

ACGIH=米国産業衛生専門家会議

PEL=許容暴露限界

OSHA=労働安全衛生法

TWA=時間加重平均

TLV=暴露限界

STEL=短時間暴露限界

ここに含まれる情報は、特定される特定の材料に関するものです。EMIはそのような情報がこの化学物質安全データシートの日付現在、正確で信頼できると考えています。しかし、代表、保証または保証（表されるか、意味される）は情報の正確さ、信頼性または完全性に関してなされません。EMIは、特定のアプリケーションのために情報の適合性と完全性に関してこの情報提供をいたします。